



池ヶ原湿原ガイド

池ヶ原湿原では、初夏から真夏にかけて、ミズチドリやトキソウなどの可憐な湿原植物がヨシ原を彩ります。また、湿原の上にはハラビロトンボなど多様なトンボが舞い、梅雨ごろにはモリアオガエルの綿菓子のような卵塊が池のほとりで見られます。日曜日は湿原の生き物の宝庫で、自然の息吹を感じてみませんか？

5月21日～7月23日の毎週日曜

1日2回(各回1時間)

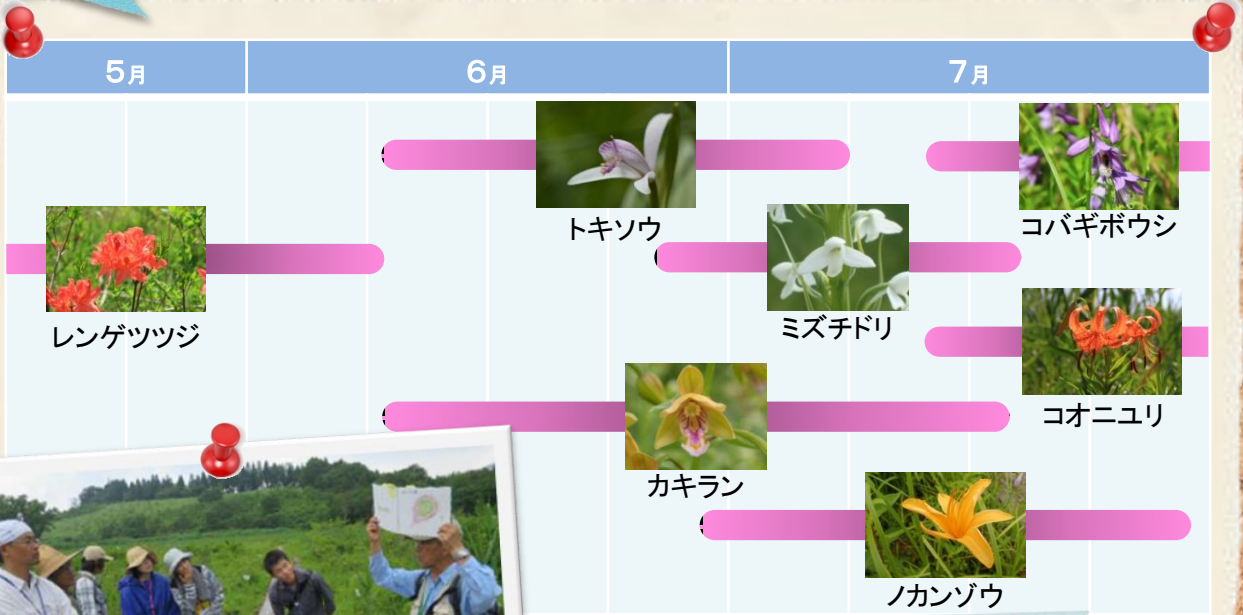
①11:00～, ②13:15～

参加無料
申込不要

5月 21, 28日
6月 4, 11, 18, 25日
7月 2, 9, 16, 23日

場所 池ヶ原湿原(現地集合)
勝山市平泉寺町池ヶ原

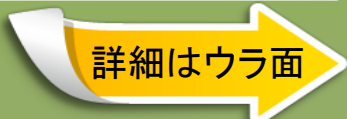
ガイドが季節ごとに表情を変える湿原をご案内します



池ヶ原湿原の花ごよみ

※花期は気象条件等によりずれる場合がありますので、随時お問い合わせください

講師 福井県自然観察指導員の会
主催 福井県自然保護センター



～池ヶ原湿原ガイドに参加される皆様へ～

集合

開始時間までに池ヶ原湿原駐車場(奥越高原牧場隣り)へお越しください。

持ち物

飲み物、タオル、雨具など

服装

長袖、長ズボン、帽子

備考

湿原内では整備された木道の上を歩きます。
荒天時中止(開催の可否は当日下記までお問い合わせください。)

□■お問い合わせ■□

福井県自然保護センター

電話 0779-67-1655

メール sizen-ci@pref.fukui.lg.jp

池ヶ原湿原周辺マップ



池ヶ原湿原について

池ヶ原湿原は、六呂師高原の標高609mに位置する約3haの低層湿原です。江戸時代には、湿原内のヨシは雪囲いの材料として利用された記録が残されており、昭和初期まで地域の採草地として利用されてきました。こうしたヨシの刈り取りは、多雪地特有の生活文化と湿原植生を育ててきたのです。

しかし現在はヨシが利用されなくなったことや周辺の土地開発の影響で、ハンノキなどの樹木が繁茂し、希少な植物が見られなくなりました。

そこで、県では2009年以降、勝山市や地元住民・団体、専門家と共に湿原再生の取り組みを行いました。その結果、再び多様な植物が見られる湿原植生が回復してきました。